



桃見台小学校 学校だより

桃 風

令和2年度

No. 26

発行日 R3. 2. 19

発行責任者 校長 鈴木 哲明

被災された方にお見舞い申し上げます。

2月13日（土）23時8分、福島県沖を震源とする地震が発生し、福島県内では震度6強という強い地震に見舞われました。本校では、校舎自体は大きな被害はなく、ガラスが割れることもなかったものの、棚に置いてあった物や床の植木鉢などが倒れ、後片付けに時間がかかりました。14日（日）には、電気・水道・ガスが復旧し、15日（月）から通常の授業ができました。

保護者の皆様には、現在もご自宅の後片付け作業等、大変なご苦労をされている方も多いかと思います。登校後、児童から話を聞くと「家の中の物が倒れて、ちらかっています。」「おうちの人がたんすをささえていました。」「怖くて泣きました。」「気づかずに寝ていました。」等、それぞれに様々な状況だったことがわかりました。

多くの児童にとって、経験したことがない不安や心配があると思います。感染症対策を含め、今後も、児童の健康・安全を第一として、学習活動を進めてまいります。お子さんについて心配な点がありましたら、担任や養護教諭、スクールカウンセラーに気軽にご相談下さい。また、以下のサイトも、ご参照下さい。

「子どもの心のケアのために」(保護者用)

「福島県 心のケア マニュアル」

「郡山市子育てサイト」

文部科学省

福島県精神保健福祉センター

郡山市

とび箱 とべたよ！

2月17日（水）県中教育事務所小学校体育専門アドバイザーの先生が来校し、体育の授業をしていただきました。今回は、2年生、3年生、5年生、6年生対象でした。それぞれ45分でしたが、その中で、できなかった技ができるようになり、確実に上達が見えました。先生も、「目の前でできるようになる姿を見ることができ、とてもうれしい。」と感激していました。また、本校の児童がとても落ち着いており、真剣に取り組む様子にも感動していました。桃見っ子のよさが光る体育の授業でした。



動いた 進んだ 光った！



「mBot」と「もしばワン」

現在、各学年でプログラミング学習を進めています。iPadを操作し、順番に指示を出すことによって、車型ロボット「mBot」に意図した動作をさせる学習です。友だちと相談し、失敗を繰り返しながら修正を加え、成功させるという活動です。移動の距離や方向、音の出し方など、細かい操作によって変わっていきます。プログラミング学習は、今後必要とされる論理的思考力や情報活用能力を育成する大切なものです。これからも楽しみながら取り組んでいきます。